



：・卑劣な支配はやがて
中核とされる権力者達まで及んだ。
私含め家族や仲間は一質にとられ
起きたことは全て隠蔽された。

今はこの男の子を産むためだけに
生かされ、女王としての役割も
全て「飾り物」になった。この男の命令に
従い、機嫌を取ることだけを考える
生活が始まった…。

食事と睡眠以外の時間は全て私の部屋で性行為を行う。単に子を孕ませるためでなく快楽を優先し、私の体を弄んだ。

1140-24-38



ちんちん

ちやうど

Handwritten notes on a piece of paper:

54
130
54
22

……最低……



むねあ...

ちゅ...
ちゅ...

ちゅ...
ちゅ...

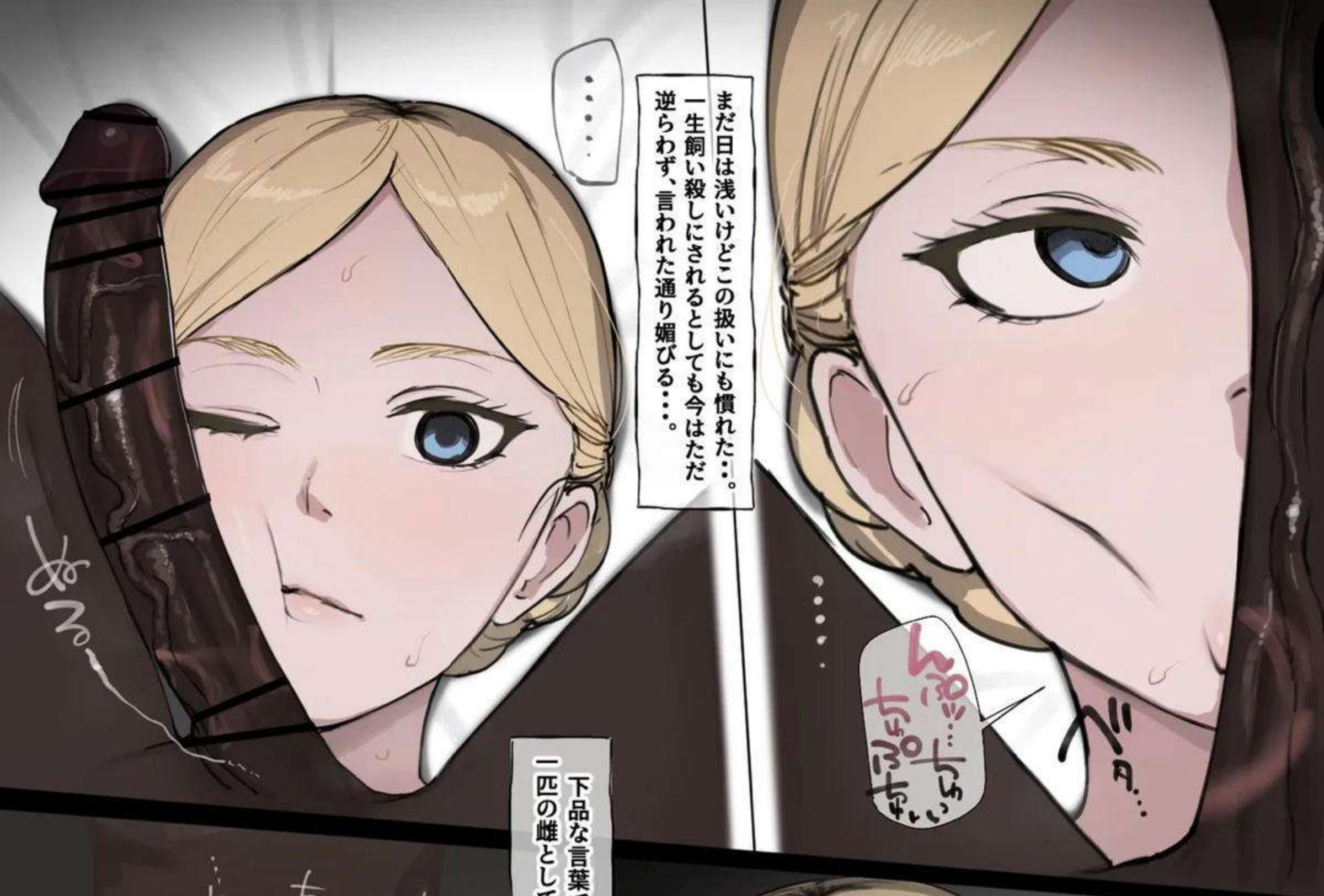
ちゅ...
ちゅ...
ちゅ...

ちゅ...
ちゅ...
ちゅ...

ん...
ん...

...
...
...

ス...
ス...



まだ日は浅いけどこの扱いにも慣れた：。
一生飼い殺しにされるとしても今はただ
逆らわず、言われた通り媚びる：。

ニヤ...
ちゅ...ちゅ...ちゅ...
ちゅ...ちゅ...ちゅ...



下品な言葉で躑けられ
一匹の雌として躊躇なく従う

女王の私をペット扱いして
にこんな事させるなんて
本当に悪趣味な男：。



一日中犯され続けた後は
体中にむせ返るような互いの
体液の臭いが染み付いている状態…

あ…

ん…

お…

ん…

は…

…そんな男の身体も臭いも…
いつの間にか抵抗が無く
受け入れるようになっていった…

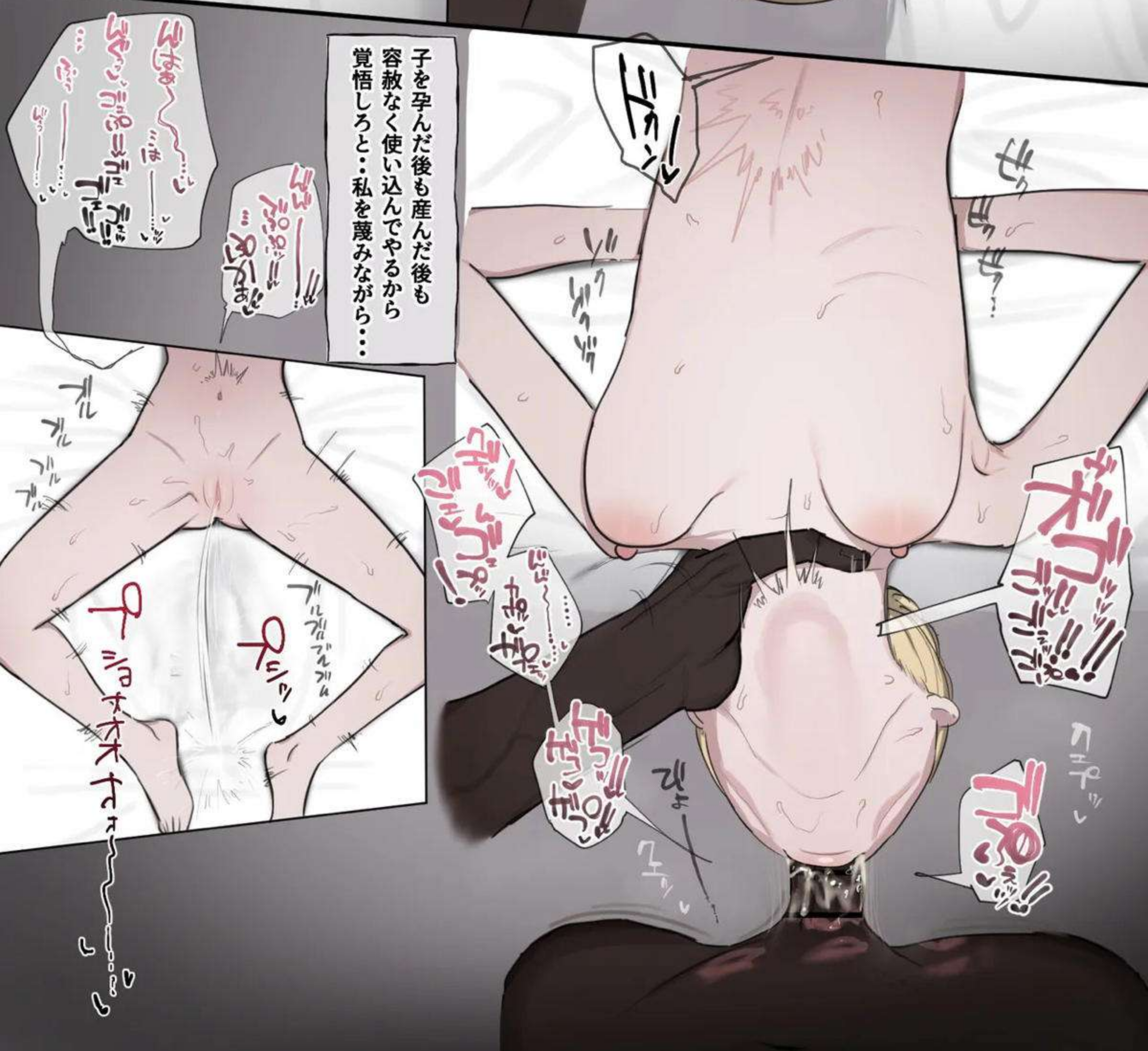








…この男は、私をもっと
下品な体に変えるつもりらしく
まだ綺麗だという私の身体を見て
よく薄ら笑いを浮かべている…



子を孕んだ後も産んだ後も
容赦なく使い込んでやるから
覚悟しろと…私を蔑みながら…